

新年おめでとうございます

令和三年丑年(うしとし)です。

沢山の希望、期待をお持ちになって、迎えられたことでしょう。

四つ足で立って草を食む牛の姿より、体を地面につけているほうが、好きです。じっくりと周りを見つめ、考えをまとめてから行動しようという風情、見習わなくてはなりません。みなさん! どうですか? ハンコを作って押しまくりたい気分です。



去年は新型コロナウイルス禍で、瞬間に一年が過ぎてしまいました。

ワクチンの準備も不完全、治療薬も揃えない等、感染に関しては、昨年と根本的には何ら変わっておらず、前進も有りません。

悪いことに、昨年暮れから三波と思われる流行が押寄せて来ている状態です。医療体制の疲弊もかなり危機的状況に陥っているのですが、数値だけで、政治家達はその危機を現実には受け止めていないようです。

昨年同様に、罹患したら高齢者や基礎疾患のある人たちは、命を懸けることになるのです。

政治家と言われる人達は経済活動に重点を置き、医療現場の疲弊などはその次という考え方をあからさまにし、感染症対策の基本である接触を防ぐこと等を、国民・個人の自粛のみに頼っていく方向です。そのため、罹患しても症状の出ない若者の行動範囲は制限されず、結果的にはウイルスをばら撒く行動を抑えられない状態です。まわり回って、高齢者や、基礎疾患持ち主に感染を広げる結果になるのです。その後には、近親者に看取られない結果が待ち構えて。いるということです。

ワクチン情報からは、今年の後半には利用出来るであろうと思われます。それ迄、何とか生き延びましょう。自粛生活でも仕方無いのかもしれませんが。我慢して気を長〜く持ってあと半年ですから・・・。

今年は、良い年になる事を神仏にすがってでも、自分の近くに呼び寄せましょう。

院長 清治 邦夫